

- ②ゾーン (市民にぎわいゾーン) ⑤街区11,557㎡
- ③ゾーン (市民・観光客にぎわいゾーン) ⑥街区6,079㎡、⑦街区1,364㎡

事業予定者の計画コンセプト

「SASEBOシーサイドコリドー」

- ①コリドー(回廊)を用いた潤いとにぎわいのある水辺空間の再生
 - ②市民や来訪者に対応した「日常+非日常(観光)」の地域開発
- 規模 ②ゾーン地上3階、③ゾーン地上2階
延床面積 約33,000㎡



施設内部のイメージ図



海側から見たイメージ図



④ゾーン (観光客集積ゾーン)

駅や大型旅客船岸壁、幹線道路とのつながりを生かし、観光客にも対応した施設の用地として予定しており、美術館建設の候補地の一つとしても今後検討していきます。これまでに大型バスに対応できる駐車場が完成しました。

⑧街区 8,002㎡、⑨街区 1,715㎡



ポートルネッサンス21計画

Port Renaissance 21 Plan

3月26日、ポートルネッサンス21計画の中核となる2、3ゾーンの事業予定者が「(株)アバマンショッパールディングス」に決定しました。事業案は昨年4社から提出され、選考委員会で選考された2社の中から市が決定したものです。選考理由の主なもの、①低層で、全体的にレンガを使用するなど佐世保らしさを意識した計画である②地元との共存共栄の熱意が感じられ、既存商店街への影響波及を極力抑えられる③テナントに市内企業・商店を優先する意向がある④地元事業者を中心に物産センターが企画されているなど、地元と共に事業を成功させるという意欲が感じられる一など。今後市では事業予定者に対し、商業者の皆さんなどとの対話の場の設置を働きかけ、皆さんの意見を参考にしながら策定された基本計画の調整を行い、市議会での議決を経て本契約を締結します。来年中に建設工事が着工され、平成22年のオープンが予定されています。

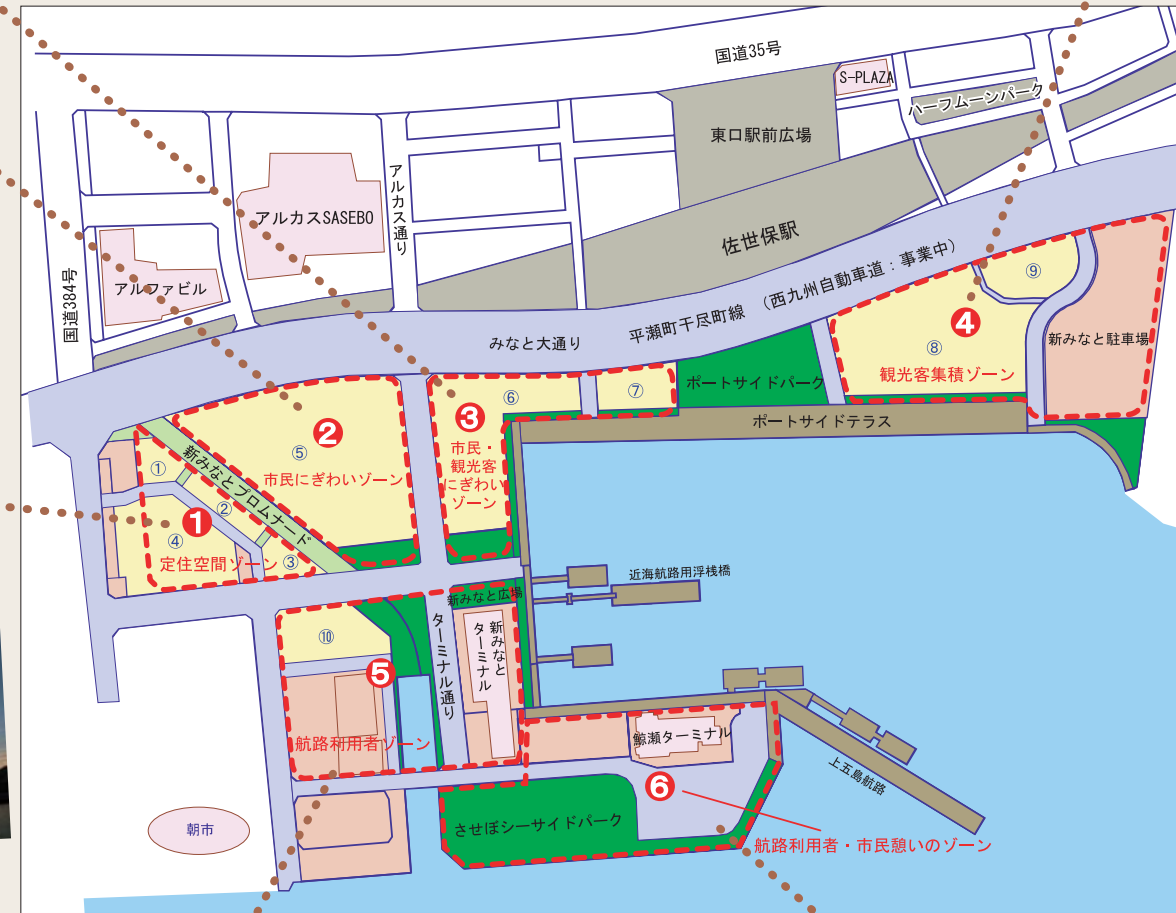
未分譲地である、1ゾーン(4街区を除く)、4~5ゾーンについては、土地活用方針などを改めて検討した後、その内容や分譲方法などをお知らせすることとしています。

①ゾーン (定住空間ゾーン)

平成18年2月、④街区の事業予定者を「トーエイ興産(株)：現在のランドアーク(株)」に決定しました。同年6月には、その事業計画に基づき、塩浜商店街の皆さんと塩浜地区市街地再開発準備組合が設立され、本年度は都市計画決定と本組合設立が予定されています。①街区(800㎡)、②街区(649㎡)、③街区(776㎡)の土地利用については、市街地再開発事業の進捗を見ながら、今後活用方針を検討していきます。



準備組合で検討中のタワー型高層建築物のイメージ図。最上階には展望室の設置が計画されています。



⑤ゾーン (航路利用者ゾーン)

平成15年度に近海航路用の「新みなとターミナル」が完成しました。⑩街区(2,144㎡)の分譲等については、今後周辺地の状況を見ながら条件や時期などについて検討していきます。



⑥ゾーン (航路利用者・市民憩いのゾーン)

平成元年度に上五島航路を中心とする「鯨瀬ターミナル」が完成し、同4年度には海を持つ潤いを生かした「させぼシーサイドパーク」がオープンしました。

